



ふくい県の家計簿



～福井県の令和5年度一般会計決算を家庭の収支におきかえてみてみよう～

※少しでも、身近に感じていただくため、実際の決算額を10億円→1万円に換算してご紹介しています

【収入】

お父さんお母さんの給料	379万円	県税などの自主財源の収入
役所からの助成金・奨学金	86万円	国庫支出金など
各種ローンの借入金	70万円	県債発行
前年度からの繰越	17万円	繰越金
貯金の引き出し	11万円	繰入金
収入計	563万円	

【支出】

義務的経費	食費	109万円	人件費
	医療費など	12万円	扶助費
	ローンの返済	65万円	公債費
	光熱水費などの雑費	181万円	物件費、補助費など
	家の増改築や車の購入・修理代	140万円	投資的経費
	子どもへの仕送り・おこづかい	11万円	繰出費
	友人などへの支援や貸付	30万円	貸付金など
	支出計	548万円	

令和5年度の貯金残高 16万円 財政調整基金の残高

今後返済が必要なローンの金額 806万円 県債残高

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症に関連した収入(国庫支出金)と支出(補助費等)が減っています。一方で、ハピラインふくいの開業準備など、北陸新幹線開業に関連したお金(投資的経費)が増加しました。

このように、多額の出費がある中では、給料だけでは残金がほぼなくなってしまうので、助成金やローンを活用して家計を成り立たせています。

